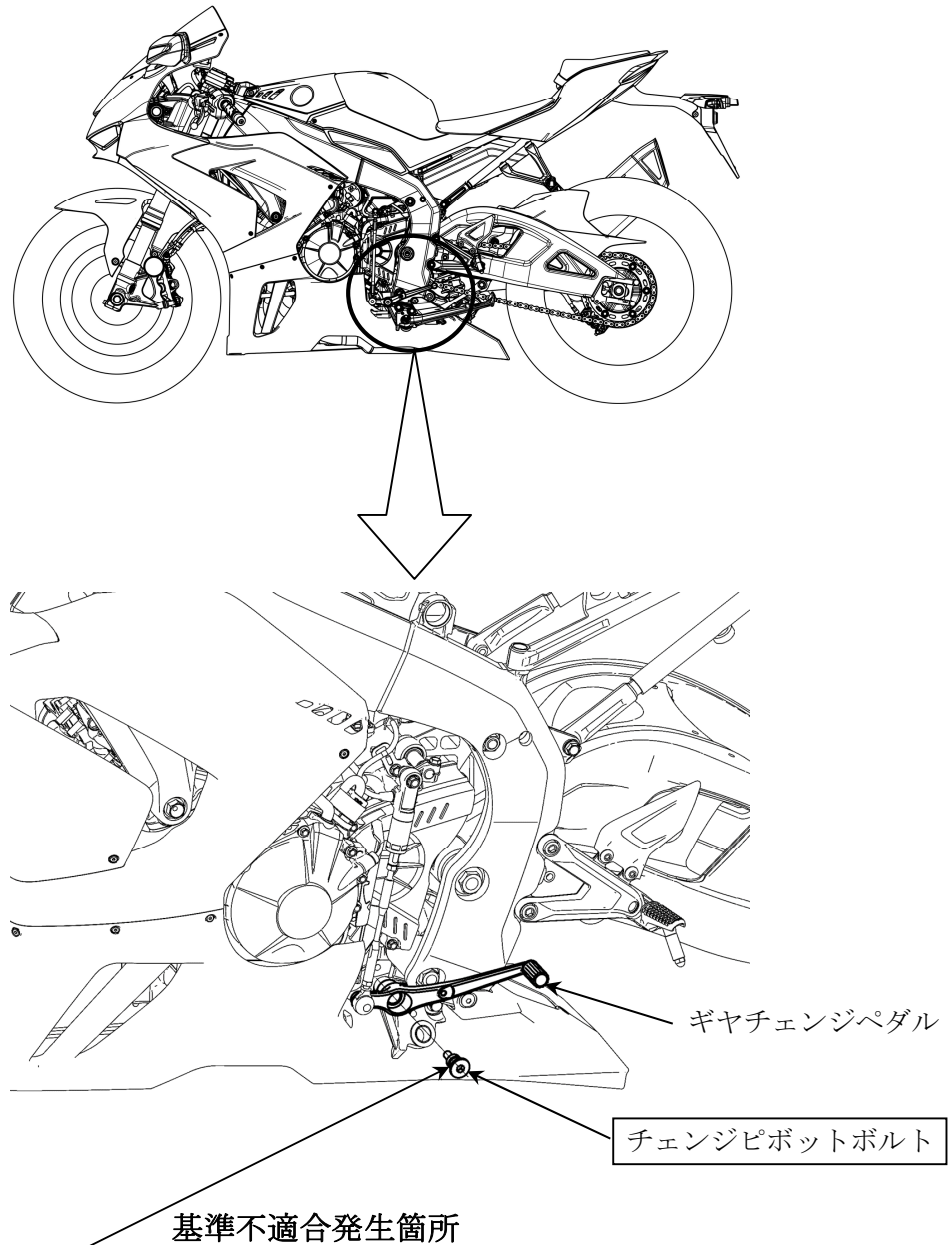


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

ギヤチェンジペダルにおいて、当該ペダルを車体へ取り付けるチェンジピボットボルトの取付方法が不適切なため、強いシフトアップの変速操作をすると、当該ボルトが緩むことがある。そのため、そのまま使用を続けると、ボルトが折損し、ギヤチェンジペダルが外れ、変速できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、チェンジピボットボルトを新品に交換し、ねじ部に緩み防止剤を塗布して規定トルクで締め付ける。

注： は交換部品を示す。

識別：車台番号打刻部付近に黄色の識別ラベルを貼付する。